

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	5615
平成18年度部名	保健所	課名	地域保健課	課長名	湯舟 博光
平成19年度部名	保健所	課名	地域保健課	課長名	湯舟 博光
事務事業名	在宅ケア連携事業				
予算上の事務事業名	在宅ケア連携事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11210		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造				
施策名	第1施策 地域ケアサービスの充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市医師会在宅ケア対策事業補助金交付要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付) ▼	5 事業開始年度	平成4年度 ▼		
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
医療制度改革による在宅医療への移行を踏まえ、市民が安心して在宅で医療を受けることができるように、相模原市における在宅医療の充実を図るため、相模原市医師会が行う在宅ケア対策事業に対して補助金を交付するもの。					市民、医療機関、その他在宅医療に関わる人
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	相模原市医師会在宅ケア対策事業補助金交付要綱に基づき、相模原市医師会が行う在宅ケア対策事業に対し補助金を交付した。				
	・ 補助金交付額 2,803千円(医師会事業費予算11,778千円 補助率23.7%)				
	〔在宅ケア対策事業〕				
	増大している在宅医療者に対し適切な医療体制の充実を図っており、市民に対しては在宅医療情報等を提供し、医療機関の紹介・案内・相談業務を行うとともに、医療機関に対しては病診連携室等と連携し寝たきり患者や難病患者の紹介・逆紹介に関する支援を行っている。また、保健福祉関係機関との連携・調整				
	〔連携実績〕				
	H16	H17	H18		
	紹介件数: 37件	54件	66件		
	相談件数: 292件	382件	385件		
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	川崎市、横須賀市、及び近隣市では特に事業として実施していない。横浜市では市として事業化していないが区によっては保健所と医師会で連携している場合もある。				
8 事業費の推移	〔単位:千円〕				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	4,187	2,797	2,803	2,833	2,833
一般財源	4,187	2,797	2,803	2,833	2,833
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	164	164	164	164	164
事業コスト合計	4,351	2,961	2,967	2,997	2,997
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	在宅ケア連携事業			対象名称 と単位	在宅ケア連携室相談件 数(件)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	4,184	2,794	2,803	2,803	2,803
対 象 数	292	382	385	400	400
単位あたり経費(円)	14,329	7,314	7,281	7,008	7,008
前 年 度 比		0.51	1.00	0.96	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	在宅ケア連携室相談件数増減率（％）	指標式と指標の説明	相談件数 在宅ケア連携室の利用状況から相談のニーズを把握する		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	292.0	382.0	385.0		
目標	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
目標達成度（％）	73.0	95.5	96.3		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	在宅ケア連携室紹介実績増減率（％）	指標式と指標の説明	紹介件数÷相談件数×100 相談のうち医療機関等の紹介につながった件数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	12.7	14.1	17.1		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	12.7	14.1	17.1		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		今後高齢化が急速に進むことが避けられない現在、在宅医療の充実が必須かつ急務であり、相模原市の在宅医療の充実を図るためには、市の医療機関の中心的存在である市医師会が行う本事業の補助を行うことが必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
市民や医療機関が気軽に利用できるよう、在宅ケア連携室のPRの充実を行う。			・相模原市医師会と津久井郡医師会との合併がまだされていないため、旧津久井郡地域の対応ができていない。 ・在宅医療の受け皿の整備		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			